

すずめを打つ

小川未明

青空文庫

風^{かぜ}が吹^ふくと、木^きの葉^はが、せわしそうに動^{うご}きました。空^{そら}の色^{いろ}は青^あ々^{おあ}として、秋^{あき}がしだいに深^{ふか}くなりつつあるのが感^{かん}じられます。朝^{あさ}、まだうす暗^{ぐら}いうちから、庭^{にわ}さきの木^こ立^{たち}へ、いろいろの小^こ鳥^{とり}が飛^とんできてさえずりました。ちようど、休^{きゅう}日^{じつ}だったので、ご飯^{はん}がすむと、清^{きよ}くんは、縁^{えん}側^{がわ}へ出^でて、新^{しん}聞^{ぶん}を見^みていらつしやるお父^{とう}さんのそばへいつて、自^じ分^{ぶん}もゆつくりした気^き持^もちで庭^{にわ}をながめていました。

すずめまで、他^たの渡^{わた}り鳥^{どり}のように、元^{げん}気^きよく木^きの枝^{えだ}や、屋^や根^ねの上^{うへ}で、鳴^ないていました。このとき、空^{くう}気^き銃^{じゅう}を持^もった少^{しょう}年^{ねん}が、かきねの外^{そと}を通^{とお}りました。

「秀ちゃんひでの、兄さんにいだ。」

清くんきよしは、すぐ庭にわへ下りて走りはしました。まもなく、木戸口きどぐちから、

少年しょうねんをつれて、入はいりました。

「どこに？」

「ほら、あの木きの枝えだにいるじゃないか。」

少年しょうねんは、やっとわかつたときみえてうなずきました。そして、

銃じゅうを持ちかえると、ねらいをつけました。同じく、お父さんとうも、

その方ほうを見ていられたが、あのすずめは親おやすずめと子こすずめらし

い。親おやすずめは、自分じぶんだけ逃げようとせず子こすずめをかばうであ

ろう。それがために、子供こどもの身みがわりとなつて、打うたれるかもし

れない。どうぞ、神さまかみ、たまがあたりませぬように！ と、心こころ

で念^{ねん}じていられたのです。

また、少^{しょう}年^{ねん}は打^うちそこなつては、友^{とも}だちや、友^{とも}だちのお父^{とう}さんの見^みている前^{まえ}で、みつともないと思^{おも}いました。それで、しんけんでした。そのうち、シユツと、するどく空^{くう}氣^きを切^きつて、たまの飛^とぶ音^{おと}がしました。いままで鳴^ないていた鳥^{とり}の声^{こえ}はやんで、同^{どう}時^じに、なにか、ぱたりと下^{した}へ落^おちたのでありました。

「あたたつた！ お父^{とう}さん、秀^{ひで}ちやんの兄^{にい}さんは、うまいでしょう。」

こ^さう叫^{さけ}んで、清^{きよ}くんは、縁^{えん}側^{がわ}の方^{ほう}をふり向^むきましたが、いつのまにか、お父^{とう}さんの姿^{すがた}は、そこにありませんでした。正^{しょう}直^{じき}にいうと、お父^{とう}さんは、止^とめさせる力^{ちから}がないのを恥^はじて、逃^にげら

れたのでした。元気な少年たちには、もとよりそんな老人の気持ちなんかわかりません。二人は、菊畑をわけて、落ちたすずめをさがしました。すずめはじきに見つかりました。

「君のお父さん、すずめすきかい。」と、少年がききました。

「ああ、大好きだよ。」と、清くんは答えました。

「これ、お父さんに、あげてよ。」と、少年はすずめを清くんにあたえて、ひとり幸先のいいのをよろこんで、野原の方を

さして出かけました。

清くんは、家へ入ってから、すずめをお父さんに渡すと、お父

さんは、すずめを掌にのせて、しばらく考えていられたましたが、なまなか道理をいいきかせて、晴れ晴れとした子供の心を暗くし

てはならぬと思われ^{おも}たので、

「それは、ありがとう。だがきようは、^{ほとけ}仏さまの^ひ日だからね。」
といって、あとで、だれも^き気づかぬ^ま間に、^{にわ}庭の^{こたち}木立の下^{した}へ、すず
めを埋^うめられたのでありました。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 13」講談社

1977（昭和52）年11月10日第1刷発行

1983（昭和58）年1月19日第5刷発行

底本の親本：「心の芽」文寿堂出版株式会社

1948（昭和23）年10月

※表題は底本では、「すずめを打《う》つ」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：酒井裕二

2018年4月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<https://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

すずめを打つ

小川未明

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>